



白馬村・小谷村では、「ふきのとう」を方言で『ちゃんめろ』と言います

発行：長野県姫川砂防事務所（北安曇郡小谷村千国乙10307-3/電話0261-82-3100）



## 白馬村・小谷村両村議員研修会で講演と現地説明を行いました

白馬村と小谷村では、毎年、両村議会合同で研修会を開催しており、今年も小谷村が事務局となり、9月27日に小谷村役場201号会議室で室内研修、その後、管内5箇所での現地研修が実施されました。室内研修では木村所長が「砂防事業について」と題して、砂防の始まりや長野県の砂防の歴史、姫川砂防事務所の事業内容について講演を行いました。



どんぐりの落下に悩まされた  
白馬村 立の間



神城断層地震で発生した地すべり  
小谷村 市場1号

現地研修は着手前、工事中及び完成の5箇所を実施。現地がよく確認できる所まで近づいていただき、それぞれの事業(施設)の特徴を知っていただきました。

ある現場ではどんぐりの落下に襲われましたが、「どんぐりが豊作だから熊は出てこない!？」とのお話に納得し、また、県道から数百メートルも標高の高い現場では「研修がなければ一生見ることがないえん堤」との感想に砂防えん堤の特性を改めて感じました。

今回は管内砂防施設のPRのため、砂防カードラリーのシークレットカードとしている施設も特別に見学していただきましたが、「こんな形になった理由が解った」と納得の声が上がりました。



銀色に輝くえん堤  
小谷村 大草連



シークレットのえん堤

## 小学生の現地見学会を開催しました

小谷村、白馬村の小学生を対象に、砂防施設の現地見学会（防災教育）を開催しました。毎年、この時期に国土交通省松本砂防事務所のご協力をいただき、行っているものです。

今年は、9月26日(水)小谷小学校、9月27日(木) 白馬南小学校、10月1日(月) 白馬北小学校で計画したところ、白馬北小だけは台風25号の影響を受け、残念ながら教室内での防災教育となりましたが、他の2校は予定していた項目を全て滞りなく行うことができました。

見学会では、まず初めに「土砂災害とはどういったものか」、「地元の土砂災害の歴史」等をパネル、ビデオや模型実験を交えて学び、その後、工事現場を見学しながら砂防事業の役割を学習。



砂防工事の説明



教室での防災教育

さらに、小谷小学校の皆さんには、無人の重機の遠隔操作を体験していただきました。これは土石流や斜面崩落等の危険が高い工事現場で使われている技術で、土砂を掘るショベルカーや土砂を運ぶダンプカーを離れた場所から無線操縦機で操縦するものです。ゲーム感覚で操縦できることから、大人よりも小学生の方が覚えはよさそうでした。

また、白馬南小学校の皆さんには、この学習に併せて、イワナの放流を体験していただきました。イワナの放流は、環境に配慮するために砂防事業の一環として行われるもので、活きのいいイワナを見て環境や命の尊さを実感したことでしょう。



無人化施工機械操作体験



イワナの放流

今回参加いただいた皆さんには手作り「雨量計」と「砂防カード」第2弾（平成29年10月発行）をプレゼントしました。これを機に砂防施設に興味を持っていただけたら幸いです。この防災教育にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

## 現地研修会を開催しました

県建設部の技術系職員を対象に、10月16日(火)、現地見学会を開催しました。毎年、受注者の協力を得ながら行っているものです。

今年は、小谷村柵池で地すべり対策工事の集水ボーリング工の施工状況を見学。本工事は国立公園内に位置し、深さ48mの集水井（RCセグメント）の中で行われています。地上で当該事業の詳細設計を委託したコンサルタントから概要を説明後、螺旋タラップを降りて井戸最下部まで降りました。当日は、集水井内の湧水が多いため、雨具を完備しての見学でしたが、現場の高度技術・安全対策に加え、地すべり対策事業の重要性・必要性を学んでいただけたと思います。



集水井底部



集水井底部より上部

## 技術者セミナーを開催しました

毎年実施している管内建設業者の皆様を対象とした「技術者セミナー」を今年も9月25日に小谷村で開催しました。セミナーでは大町労働基準監督署から工事現場での事故防止について、中部電力・NTTからは電線事故防止などの講義がありました。

約65名の方々にご参加いただき、熱心に講習を受けていただきました。建設現場での事故ゼロに向け決意を新たにしましたところ です。

ご協力いただきました関係機関の皆様、大変ありがとうございました。

また、セミナーにご参加いただきました技術者の皆様は、CPDSの申請をお忘れなく！！



## 小谷村文化祭に砂防展を出展しました

第61回小谷村文化祭が10月27、28日に小谷村役場で開催され、姫川砂防事務所では砂防展を出展しました。今年の出展では、「今年度完成する現場紹介」、「砂防カードラリーについて」、「土砂災害警戒区域について」、「小谷村・白馬村の砂防施設」等のパネル展と平成28年度に配備されたドローン（実物）の展示及びドローン操作のシミュレーション体験を行いました。特に、ドローンのシミュレーションは多くの方が体験され、大変好評をいただきました。



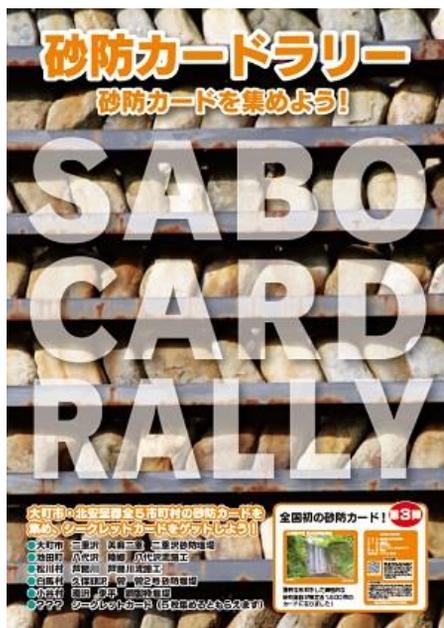
ドローンシミュレーション



展示状況

## 砂防カードラリー絶賛開催中です

すっかりおなじみとなりました長野県治水砂防協会姫川支部が発行する砂防カード。平成30年度も9月1日から第3弾6種類（各1,500枚）を配布しています。前回までは、白馬村・小谷村の観光スポットで自撮りをされた方に両村のカードを差し上げていましたが…



今回は北アルプス地域にある5つの市町村ごとに1枚ずつカードを作成。

地元の道の駅で配布することになりました。

5つの市町村ごとにカードが1枚ずつで6種類???

実は、5種類のカードをすべて集めた方だけが入手できるシークレットカードがあるので。

姫川砂防事務所に5種類のカードをお持ちになると、シークレットカードと踏破証を差し上げています。（※ 郵送でも受け付けています。）



ラリー踏破者は、県外のお客様を中心に、すでに130名を突破。あなたも道の駅でお買い物やお食事を楽しみながら、砂防カードを集めてみませんか？（※ 詳しくは、姫川砂防事務所ホームページをご覧ください。<https://www.pref.nagano.lg.jp/himesabo/sabocard.html>）